

要 請 書

京都府知事 山田啓二様

丹後の人々と自然は、歴史と文化にはぐくまれて生きています。京都や近畿に暮らす私たちにとって、キャンプや海水浴、魚や野菜、丹後ちりめん、時にはカニやアワビ・サザエを求めて行き来する楽しい憩いと語らいの場であり、お世話になっているところです。更に全国・全世界から訪れる年間 600 余万人の観光客にとっても魅力的なところ です。

丹後地域は近年特に、政府の輸出重視と貿易の多角化で農漁業が衰退し、過疎化・貧困化が進んでいます。しかし、京都府が政府の「国策に従う」という理由で経ヶ岬への米軍基地・Xバンドレーダー建設を受け入れ、それに伴う交付金（迷惑料）で丹後地方の方々を「援助」する方策は、東アジアの緊張を激化させ、不幸な戦争が起これば真っ先に経ヶ岬のレーダー基地が攻撃され、丹後に住む人々と京都府の人々及び文化財に多大の被害が想定されます。また、経ヶ岬に米軍基地を建設することは、京都府が 2005 年策定の「丹後地域半島振興計画」で推進してきた「自然との共生・循環型エコ社会の創造」にも反するものです。沖縄や岩国などで要らない米軍基地はこの京都にも要らない! と思います。

ご深慮の上、以下の要請事項をご快諾されることを強く望みます。

要請事項

- 1 京丹後市・経ヶ岬への米軍基地（Xバンドレーダー）建設を受け入れないで下さい。
- 2 京都府の「丹後地域半島振興計画」の更なる推進で「自然と共生・循環型エコ社会の創造」を実現し、丹後半島の再生と暮らしの再建を進めて戴きたく要請します。

名 前	住 所

「止めよう経ヶ岬の米軍レーダー・危険な戦争準備を許さない」緊急京都府民の会 代表 大槻 正則
署名送り先 「緊急京都府民の会」南部連絡会 連絡先 075-467-4437
〒602-8347 京都市上京区四番町 121-5 大湾 宗則 宛
集約日 9月20日（金）

署名取り扱い団体・個人